



JAF



JAF 中部地域クラブ協議会
JMRC 中部

JAF公認準国内競技

2024 JAF中部・近畿ラリー選手権 第 6 戦

2024 JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ 第 6 戦

2024 JMRC中部ラリーチャレンジシリーズ 第 3 戦

第39回 シロキヤラリー in 稲武



シロキヤラリー in 稲武
2024 10.12[Sat] 13[Sun]

特別規則書〈暫定版〉

Supplementary Regulations 〈Draft〉

開催日：2024年10月12日～13日

競技主催 : JAF加盟クラブチームシロキヤ
協力 : JMRC 中部ラリー部会

イベント主催 : シロキヤラリーin 稲武 実行委員会
(JAF 加盟クラブチームシロキヤ、NPO 法人稲武まちづくり協議会、豊田市)

協賛 : 稲武商工会、稲武観光協会

2024 JAF中部・近畿ラリー選手権 第 6 戦
2024 JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ 第 6 戦
2024 JMRC中部ラリーチャレンジシリーズ 第 3 戦

第39回 シロキヤラリー in 稲武

目次

第1条	競技会のスケジュール	3
第2条	競技会の名称	3
第3条	競技の格式	3
第4条	競技種目	3
第5条	開催日程および開催場所	3
第6条	競技会本部(HQ)	4
第7条	競技内容	4
第8条	オーガナイザー	4
第9条	大会役員	4
第10条	競技会主要役員	4
第11条	参加申込および参加料	4
第12条	競技会有効任意保険	5
第13条	整備作業	6
第14条	賞典	6
第15条	ラリー工程表(別添)	6
第16条	参加車両	6
第17条	クラス区分	6
第18条	参加資格	6
第19条	参加受理	7
第20条	参加台数	7
第21条	クルーの装備品	7
第22条	レッキの実施方法	7
第23条	タイムコントロール	8
第24条	スペシャルステージ	8
第25条	順位決定	8
第26条	本規則の解釈	8
第27条	付則	8
第28条	新型コロナ対策	8
付 則 1	ITINERARY(ラリー行程表)	9
付 則 2	CRO	10
付 則 3	信号灯によるスタート手順	10
別 添 1	JMRC中部ラリー互助会《規約》	11

公 示

本競技会は、F I A国際モータースポーツ競技規則およびその付則ならびにそれに準拠した日本自動車連盟（J A F）の国内競技規則およびその細則（2024年日本ラリー選手権規定）、JMRC中部共通規則、JMRC中部ラリーシリーズ戦規定、および本大会 特別規則に従って開催される。

第1条 競技会のスケジュール

項目	日時	場所
参加申込の開始	2024年9月14日(土) 00:00	シロキヤラリー事務局
参加申込の締切	2024年9月27日(金) 24:00	
レッキ受付	2024年10月12日(土) 8:15～8:45	ラリーHQ(大井平公園駐車場)
レッキブリーフィング	2024年10月12日(土) 8:45～9:00	大井平公園駐車場
レッキスタート	2024年10月12日(土) 9:00～14:00	大井平公園駐車場
サービスパークオープン	2024年10月12日(土) 7:00～18:00	大井平公園駐車場
	2024年10月13日(日) 6:00～18:00	大井平公園駐車場
サービスパーク閉鎖	2024年10月12日(土) 18:00～	大井平公園駐車場
	2024年10月13日(日) ～6:00	大井平公園駐車場
参加確認・サービス受付	2024年10月12日(土) 12:00～15:00	大井平公園駐車場
公式車両検査	2024年10月12日(土) 14:00～15:15	大井平公園駐車場
第1回審査委員会	2024年10月12日(土) 15:20～	審査委員会室(ラリーHQ)
ブリーフィング	2024年10月12日(土) 16:00～16:30	大井平公園駐車場
スタートリストの公示	2024年10月12日(土) 16:00(予定)	大井平公園駐車場
スタート(1号車予定)	2024年10月13日(日) 8:00	多目的広場
ラリーフィニッシュ(1号車予定)	2024年10月13日(日) 13:10	古橋懐古館駐車場
暫定結果発表	2024年10月13日(日) 15:00(予定)	大井平公園駐車場
表彰式	2024年10月13日(日) 15:45(予定)	大井平公園駐車場

第2条 競技会の名称

2024 JAF中部・近畿ラリー選手権 第6戦
2024 JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ 第6戦
2024 JMRC中部ラリーチャレンジシリーズ 第3戦
第39回 シロキヤラリー in 稲武

第3条 競技の格式

JAF公認準国内格式 JAF公認番号:2024-2305

第4条 競技種目

ラリー競技開催規則の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

第5条 開催日程および開催場所

開催日程:2024年10月12日(土)～10月13日(日)の2日間

開催場所:愛知県豊田市稲武町地内

ラリースタート:愛知県豊田市稲武町針原11-1 多目的広場

ラリーフィニッシュ:愛知県豊田市稲武町タヒラ8 古橋懐古館駐車場

第6条 競技会本部(ヘッドクォーター/略称HQ)

所在地 名称 :10月12日(土) 愛知県豊田市稲武町大井平5-1 大井平公園駐車場
:10月13日(日) 愛知県豊田市稲武町大井平5-1 大井平公園駐車場
開設日時 :10月12日(土) 8:00~18:00
:10月13日(日) 6:00~18:00
連絡先 :競技長携帯 (ロードブックに記載する)

第7条 競技内容

1. スペシャルステージ路面 : 舗装路面
2. 総走行距離 : 約105km
3. スペシャルステージの合計距離 : 27.62 km
4. スペシャルステージの数 : 6
5. セクションの数 : 2
6. レグの数 : 1
7. 競技中の指定給油所の有無: 有

第8条 オーガナイザー

名称:チームシロキヤ(JAF加盟クラブNO. 23017)
所在地:〒470-1201 愛知県豊田市豊栄町4-158 株式会社ミヤモト電気設備 内
代表者:金子 敏邦
代表連絡先:新堂 啓太 090-5030-3332
Email:rally.team.shirokiya@gmail.com
HP: <https://rt-shirokiya.cloud-line.com/page000R/SHIROKIYARALLYMAIN/SHIROKIYARALLY39/>

第9条 大会役員

組織委員長	金子 敏邦	(SHIROKIYA)
組織委員	釜澤 亮	(SHIROKIYA)
組織委員	新堂 啓太	(SHIROKIYA)

第10条 競技会主要役員

【審査委員会】

審査委員長	高橋 悟志	(JMRC中部派遣)
審査委員	小牧 靖昌	(JMRC近畿派遣)

【主要オフィシャル】

競技長	新堂 啓太	(SHIROKIYA)
副競技長	村上 健	(SHIROKIYA)
コース委員長	村上 健	(SHIROKIYA)
計時委員長	勝股 宗弘	(SHIROKIYA)
技術委員長	藤原 祐司	(SHIROKIYA)
救急委員長	藤原 祐司	(SHIROKIYA)
事務局長	村西 真依	(SHIROKIYA)
CRO	御領 親幸	(SYMPHONY)

第11条 参加申込および参加料

1. 参加申込先・問い合わせ先
〒444-1206 安城市城ヶ入町高根3番1 シロキヤラリー事務局
代表連絡先:新堂 啓太 090-5030-3332
Email:rally.team.shirokiya@gmail.com

2. 提出書類

①～④に関する情報を下記URLの申込フォーム(下記QRコードでも可)にアクセスし入力すること。
なお、申込フォームへのリンクは第8条 オーガナイザーに記載のシロキヤラリー公式WEBサイトでも公開する。

申込フォーム:<https://ws.formzu.net/fgen/S84223191>

- ①参加申込書
- ②車両申告書
- ③サービス申込書(※1)
- ④費用計算書



⑤～⑧の画像をメールに添付のうえ、受付期間内に下記メールアドレス宛に送信すること。(※2)

Email:rally.team.shirokiya@gmail.com

- ⑤ラリー競技に有効な自動車保険(※3)の加入を証明する書類
- ⑥参加車両の自動車検査証(※4)のコピー
- ⑦ドライバー/コ・ドライバーの運転免許証及びモータースポーツライセンス
- ⑧参加料振込明細

⑨～⑩は下記URLからダウンロードのうえ、開催日当日参加受付時(⑩はレッキ受付時)、原本提出のこと。

<http://www.jmrc-chubu.jp/home/download>

- ⑨誓約書
- ⑩レッキ申込書

※1 合同サービスはとりまとめたうえで代表者のみ提出すること

※2 件名は「シロキヤラリー(ドライバー名)とすること

※3 任意保険証券、スポーツ安全保険、各地区JMRC共済、対人対物に有効な互助会(見舞金)

※4 電子車検証の場合は、自動車検査証記録事項

3. エントリー費

中部・近畿ラリー選手権クラス	51,000円 (レッキ費用を含む、宿泊費用は含まない)
JMRC中部チャンピオンクラス	51,000円 (レッキ費用を含む、宿泊費用は含まない)
オープンクラス	51,000円 (レッキ費用を含む、宿泊費用は含まない)
JMRC中部ラリーチャレンジクラス	41,000円 (レッキ費用を含む、宿泊費用は含まない)
サービス車両登録	3,000円(1台)

※ サービスパークの広さに制限があるため、台数調整や1区画のサイズ調整を行うことがある。
同一サービスの対象台数を鑑みて、割り当て区画の制限を主催者側で設けることがある。
この割り当ては主催者側で行い異議は受け付けない。
区画調整後のレイアウトは、参加申込締め切り後に発表されるコミュニケーションにて確認すること。

4. エントリー費の割引制度

エントリー促進、開催地域の活性化を目的として下記の割引制度を設定します。

- ①TGR ラリーチャレンジ E-1～E-4 クラスレギュレーションにて
中部・近畿ラリー選手権にエントリーする場合 10,000円割引
- ②TGR ラリーチャレンジ C-1～C-4 クラスレギュレーションにて
JMRC 中部チャレンジシリーズにエントリーする場合 5,000円割引
- ③10月13日時点で25歳以下のドライバー
中部・近畿ラリー選手権にエントリーする場合 10,000円割引
JMRC 中部チャレンジシリーズにエントリーする場合 5,000円割引

上記割引は、1クルーにつき1件のみ適用とし、重複適用はされません。

5. 参加料振込先

参加料は下記の預金口座へ振込によって支払うこと。

銀行名 : 東海労働金庫
支店名 : 安城支店
口座番号 : 普通口座 9090200
口座名義 : 新堂啓太

6. 参加申込にかかるすべての郵送料および振込手数料は参加者負担とする。
郵送料および振込手数料を参加料金から差し引かないこと。

第12条 競技会有効任意保険

競技参加者は、ラリー競技に有効な対人(2,000万円以上)、対物賠償保険(500万円以上)および搭乗者保険に加入すること。ただし、以下のいずれかをラリー競技に有効な保険にかえて競技参加を認める。いずれの場合においても、補償範囲を超える場合は全て自己責任とし主催者は一切の責任を負わないものとする。

- ・JMRC中部モータースポーツ互助会またはJMRC近畿ラリー部会互助会への加入
- ・各地区のJMRC共済またはスポーツ安全保険

当該競技会に有効な任意保険に加入済みの競技参加者は、保険証書または保険の加入を証明できる書類の写しを必ず同封すること。

第13条 整備作業

1. 整備作業の監督を担当する競技役員:技術委員長 藤原 祐司
2. 整備作業を行なうことができる場所:愛知県豊田市稲武町大井平5-1 大井平公園駐車場
3. サービスパークには競技車両の他には登録されたサービスカー以外は入場出来ない。
サービスカーは参加申込時に登録され、サービス車両であることを示すプレート(サービスカー登録証)を表示していなければならない。
4. 整備作業の範囲
 - (1)タイヤの交換
 - (2)ランプ類のバルブの交換
 - (3)点火プラグの交換
 - (4)Vベルトの交換
 - (5)各部点検増し締め
 - (6)整備申告書の提出によりオーガナイザーが認めた1)～5)以外の整備作業上記以外の整備作業を行なう場合所定の整備申告書に記入し、競技会技術委員長の許可を得ること。作業後は整備申告書を必ず提出すること。
5. 整備作業を行なうことができる者は、当該車両の乗員および登録されたサービスクルーとする。
6. 整備作業を行なうときは、必ずシートを敷いて行ない、サービスパークの美化に努めること。

第14条 賞典

DE-1 クラス	1～2位	: JAFメダル・副賞
DE-2 クラス	1～3位	: JAFメダル・副賞
	4～5位	: 副賞
DE-5 クラス	1～3位	: JAFメダル・副賞
	4～5位	: 副賞
DE-6 クラス	1位	: JAFメダル・副賞
チャレンジクラス	1～3位	: 主催者賞
オープンクラス	1位	: 主催者賞

第15条 ラリー工程表(アイテナリー)

本規則書細則1に示す。

第16条 参加車両

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書第3章第16条に記載のとおりとする。

第17条 クラス区分

JMRC中部ラリーシリーズ戦規定第4条に記載のとおりとする。

第18条 参加資格

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書第3章第18条に記載のとおりとする。

第19条 参加受理

- 1) 参加受理は、参加申込締切後、1週間前までに第8条 オーガナイザーに記載のシロキヤラリー公式WEBサイトにて掲載するエントリーリストを以って正式受理とする。(書面による通知は行わない)
- 2) オーガナイザーは、理由を示すこと無く参加拒否する権限がある。
- 3) 参加不受理の場合は、事務諸経費2,000円を差し引いて参加料を返還する。また、正式参加受理後、参加料および提出書類は一切返還されない。
- 4) 正式参加受理後のクルーの変更は認められない。但し、コ・ドライバー及び参加車両については、参加者から理由を付した文章が提出され、競技会審査委員会が認めた場合はこの限りではない。
- 5) 参加車両の変更は、同一クラス内に限り競技会3日前までに競技会審査委員会が認めた場合変更できる。
- 6) 正式参加受理後のすべての変更は、参加者が理由を付した正式文書に変更手数料2,000円を添えてオーガナイザーに届けるものとし、競技会審査委員会の承認を必要とする。

第20条 参加台数

1. 総参加台数は60台までとする。
2. 組織委員会は国内競技規則4-19に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。この場合参加料等は事務手数料2,000円を差し引いて返還される。
3. 参加不受理および各参加者側の理由による参加申込取消しの場合は、事務手数料2,000円を差し引いて参加料等を返還する。
4. 正式受理後の参加料はオーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

第21条 競技会受付(参加確認)

競技会受付では、クルーの運転免許証、競技運転者許可証、健康管理カード、参加車両の自動車検査証(自動車検査証記録事項および付帯書類等)、自動車損害賠償責任保険証、ラリー競技に有効な自動車保険証書(加入が明確に確認できるもの)又はこれに該当する書類の確認を行う。

但し、事前にこれらの画像データをメールで受領している場合は、一部書類については確認を省略する場合もある。

また、誓約書については、参加受付時に原本を提出すること。

第22条 車両検査

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書第4章第22条に記載のとおりとする。

第23条 コントロール

1. 公式時刻は日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
2. TC6Aについては、早着によるタイムペナルティを与えない。
但し、TC6Aにおいては早着した場合でも、タイムカードには正規の到着時間を与える。

第24条 スペシャルステージ

1. 公式時刻は日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
2. スタートはスタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。
3. 計測は1/100秒まで行い、1/10秒未満は切り捨てとする。
4. スタートの方法および合図は、ラリー競技開催規定付則:スペシャルステージラリー開催規定第3章第26条に従う。

第25条 順位決定

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書第4章第25条に記載のとおりとする。

第26条 抗議

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書第5章第26条に記載のとおりとする。

第27条 競技会の延期、中止、または短縮

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書第6章第27条に記載のとおりとする。

第28条 損害の補償

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書第7章第28条に記載のとおりとする。

第29条 本規則の解釈

競技会特別規則および競技に関する諸規則の解釈に疑義が生じた場合は、競技会審査委員会の決定を最終とする。

第30条 罰則

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書第8章第30条に記載のとおりとする。

第31条 本規則書の施行ならびに記載されていない事項

1. 本規則の適用は、各競技会の参加申し込み受付と同時に有効となる。
2. 本特別規則に記載されていない競技に関する事項は、JAF国内競技規則及びその細則、ラリー競技開催規定とその細則、JMRC中部ラリー共通規則ならびにJMRC中部ラリーシリーズ戦規定に従って開催される。
3. 公式通知はその示す範囲において、すでに示された事項に優先する。
4. 各規則書発行後、JAFによって決定された事項は、すべての規則に優先する。
5. 本競技会にて使用されるコースの肖像権は主催者に帰属する。
6. 本競技会主催者が撮影した画像・動画については、肖像権は主催者に帰属し、イベントPR等に使用されることがある。

第39回シロキヤラリーin 稲武 大会組織委員会

細則1 暫定ITINERARY(ラリー行程表)

第39回 シロキヤラリー in 稲武
ITINERARY (ラリー行程表)

13th Oct. '24

TC	Location	SS Dist.	Liaison Dist.	Total	Target	Average	1st car
SS	場所	SS距離	リエゾン距離	区間距離	基準時間	平均速度	1号車
		km	km	km	hour:min	km/h	time
Section 1							
TC0	Ohidaira						8:00
TC1	Kuroda		11.56	11.56	0:23	29.2	8:23
SS1	Kuroda 1	2.03	(0.06)	0.06	0:03		8:26
TC2	Noiri		16.53	18.56	0:37	29.6	9:04
SS2	Noiri 1	6.20	(0.20)	0.20	0:03		9:07
TC3	Sangasaka		6.14	12.34	0:28	26.4	9:35
SS3	Sangasaka 1	5.58	(0.13)	0.13	0:03		9:38
TC3A	Service in (Ohidaira)		3.54	9.12	0:22	24.7	10:00
TC3B	Service out (Ohidaira)		0.00		0:45		10:45
TC3C	Regroup in (Donguri Kobou)		1.44	1.44	0:07		10:53
Sub Total		13.81	37.77	53.02	2:53	-	-
			(38.16)	(51.97)			
Section 2							
TC3D	Regroup out (Donguri Kobou)		0.00		0:07		11:00
Refuel (ENEOS)							
TC0 to Refuel		(13.81)	(39.60)	(53.41)			
Refuel to TC6A		(13.81)	(38.16)	(51.97)			
		27.62	77.76	105.38			
TC4	Kuroda		11.56	11.56	0:37	18.4	11:38
SS4	Kuroda 2	2.03	(0.06)	0.06	0:03		11:41
TC5	Noiri		16.53	18.56	0:37	29.7	12:18
SS5	Noiri 2	6.20	(0.20)	0.20	0:03		12:21
TC6	Sangasaka		6.14	12.34	0:28	26.4	12:49
SS6	Sangasaka 2	5.58	(0.13)	(0.13)	0:03		12:52
TC6A			3.54	9.12	0:17	31.4	13:10
Sub Total		13.81	37.77	51.58	2:09	-	-
			(38.16)	(51.97)			
Grand Total		27.62	75.54	103.16	5:03	-	-
			(76.32)	(103.94)			

細則2 レッキの実施方法

1. レッキ受付

日時:2024年10月12日(土) 8:15~8:45

場所:愛知県豊田市稲武町大井平5-1 大井平公園駐車場

2. レッキタイムスケジュール

レッキタイムスケジュールおよび実施の詳細はレッキ当日にレッキ指示書にて示す。

- 各クルーはレッキの間中、左前ドアに配布のマグネット式レッキゼッケンを貼付しなければならない。
- 各クルーは各スペシャルステージを(一部区間を除き)2回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして、1ヶ所で2回の走行とする。
- スペシャルステージ区間内では指示された方向に従って走行すること。逆走を禁止する。
- レッキに競技車両を使用することを認める。
- レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行はいかなる場合も禁止する。これに違反した場合は大会審査委員会によって罰則が課せられる。また、レッキ以外での愛知県豊田市稲武地区内での本人または関係者の事前走行を禁止する。もしその事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともに、そのチームからの参加を一切認めない。
- レッキの間、各クルーは交通法規を遵守しなければならない。さらに特別規則や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。いかなる場合も他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上で競技車両の動作を目視、計測機器、写真、ビデオ等によって監視することがある。レッキ中の事故・違反・暴走に対し競技会審査委員会の裁定により失格または、タイムペナルティ60秒を上限とする罰則が適用される。

細則3 CRO

氏名:御領 親幸

電話:ブリーフィングにて連絡する。



CRO行動スケジュール(予定)

10月12日(土):HQ、サービスパーク周辺

10月13日(日):HQ、サービスパーク、表彰式会場周辺

細則4 信号灯によるスタート手順

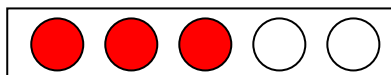
スタート5秒前:赤灯1個点灯



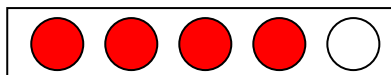
スタート4秒前:赤灯2個点灯



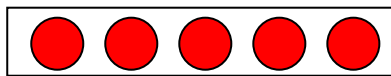
スタート3秒前:赤灯3個点灯



スタート2秒前:赤灯4個点灯



スタート1秒前:赤灯5個点灯



スタート時:すべての灯火が消灯



システム故障時には、クルーに十分聞こえる大きな声で30秒、15秒、10秒、5秒、4秒、3秒、2秒、1秒の順にカウントダウンを行う。

(別添1)

JMRC中部モータースポーツ互助会規約

第1条 目的

JAF中部地域クラブ協議会(以下JMRC中部という)は2012年1月7日に制定されたラリー互助会を発展的に解消し、ラリー競技会及びジムカーナ、ダートトライアル競技会(以下スピード行事)等の振興のため、競技参加者の各種負担軽減を目的とする相互扶助制度を設ける。

第2条 名称

JMRC中部モータースポーツ互助会(以下互助会という)とする。

第3条 構成

1. この互助会は、2015年11月30日現在保有するJMRC中部ラリー互助会の積立金を資産とする。
2. 互助会の積み立ては互助会加入金、寄付金等をもってそれに充てるものとする。

第4条 対象者

1. ラリー競技会及びスピード行事に参加するドライバーが、JMRC中部に加盟するクラブの所属員で30日以上所属実績があること。
2. ラリー競技会及びスピード行事に参加するドライバーがJMRC中部事務局に当該年度の所属員として登録申請されており当該クラブ、団体での活動に実態があること。
3. JMRC中部正会員、賛助会員が主催する走行会や練習会で事前にJMRC中部の承認を得られた大会に参加するドライバー。
4. そのほかJMRC中部が認めた者

第5条 互助会への加入

1. 互助会に加入する場合は以下の3つのタイプから選択して加入するものとする。
 - (1)ラリータイプ 各自、ラリー専用の振込用紙にて5,000円の会費(1大会毎の掛け捨て)を郵便局にて大会日以前に確実に振込みすること。また、大会公式参加受付時にその領収書を提示すること。
 - (2)スピード行事タイプ スピード行事の場合、スピード行事専用の振り込み用紙にて3,000円の会費(1年間の掛け捨て)を郵便局にて大会日以前に確実に振込みすること。(注1)ただし年度内に給付を受けたものは新たに給付を受けられないものとする。(注2)
注1: 振込み日以前の大会分は無効 注2: 再度加入申し込みをした場合は給付を受けられる
 - (3)イベントタイプ JMRC中部正会員、賛助会員が主催する走行会や練習会の場合、主催者は参加者1名当たり300円の会費(1大会ごとの掛け捨て)を郵便局にて大会日以前に確実に振込むとともに事務局あてに指定の参加者名簿をFAX、電子メールにて送付すること。
2. 重複して加入した場合や資格が無い者が加入した場合でも連絡や返金を行わないものとする。

第6条 対象期間

ラリータイプおよびイベント主催タイプの場合は該当する競技会の開催期間としスピード行事タイプの場合は加入日から当該年12月31日までとする。

第7条 適用競技会等

1. ラリータイプの場合はJMRC中部チャンピオンシリーズ、チャレンジシリーズ、その他JMRC中部が認めた競技会とする。
2. スピード行事タイプの場合は以下の競技会全戦を対象とする。
 - (1) JMRC中部ジムカーナ、ダートトライアル選手権(通称チャンピオン戦、ミドル戦)全戦
 - (2) JMRC全国オールスタージムカーナ・ダートトライアル
 - (3) JMRC西日本ジムカーナフェスティバル・ダートトライアルフェスティバル
3. イベントタイプの場合はJMRC中部正会員、賛助会員が主催する走行会や練習会でJMRC中部が認めたイベントを対象とする

第8条 補償内容(対人)

- ラリータイプの場合 当該競技中(レッキを含む)に発生した、クルーが加害者となる対人身事故(死亡事故)に対して、1事故500万円を限度として、見舞金を給付する。ただし、当該事故について、別途任意保険等から補償を受ける場合、本互助会の重複給付は行わない。
- スピード行事タイプの場合 当該競技中(公開練習を含む)に発生した、ドライバーが加害者となる対人身事故(死亡事故)に対して、1事故500万円を限度として、見舞金を給付する。ただし、当該事故について、別途任意保険等から補償を受ける場合、本互助会の重複給付は行わない。
- イベントタイプの場合 イベントに参加ドライバー本人の人身事故(死亡事故)に対して1事故500万円を限度として、見舞金を給付する。また、事故により連続7日間以上入院したとき、1日目から180

日の範囲内で1日当たり3,000円の見舞金を給付する。ただし、当該事故について、別途任意保険等から補償を受ける場合、本互助会の重複給付は行わない。

第9条 補償内容(対物)

■ラリータイプの場合 当該ラリー競技に発生した、クルーが加害者となる対物損事故に対して、1事故200万円(免責10万円)を限度として、見舞金を給付する。ただし、当該競技に参加する他の競技車両との対物損事故については対象外とする。また、当該事故について、別途任意保険等から補償を受ける場合、本互助会の重複給付は行わない。

■スピード行事タイプの場合 当該競技中(公開練習を含む)ドライバー本人が加害者となる対物損事故に対して、1事故10万円(免責3万円)を限度として、見舞金を給付する。ただし、当該競技に参加する他の競技車両との対物損事故については対象外とする。また、当該事故について、別途任意保険等から補償を受ける場合、本互助会の重複給付は行わない。なお上記のほかにクラッシュ、転倒などにより明らかに自走不能状態に陥った場合(整備不良が原因となるもの及びエンジントラブル・駆動系トラブル等の故障を除く)は3万円を限度に給付する(免責なし、前段と重複給付可)

■イベントタイプの場合 JMRC中部正会員、賛助会員が主催する走行会や練習会では対物の補償は行わないものとする。

第10条 事故報告

事故報告はドライバー本人が事故発生後速やかにJMRC中部事務局宛に行うこと。原則として30日以内に適切な事故報告が行われない場合、給付を行わない場合がある。事故報告書(発生時の現場詳細図および発生状況説明書)および適正な方法で作成された見積書をJMRC中部事務局に提出すること。ドライバーが報告できない場合は、大会主催者または所属するクラブ員が行うこと。

第11条 給付

1. 事故報告書を基に発生状況を調査の上、運営委員会の審議結果が前項報告者に通知され、運営委員会で給付の承認がされた場合、支払済みの領収書原本をJMRC中部事務局に提出後ドライバーに銀行振り込みにて給付されるものとする。

2. 見舞金給付後、請求に不正が発覚した場合は見舞金の返還を求めることができる。

3. 不正が悪質と認められる場合、JMRC中部は互助会加入資格取消などを行うことができる。

第12条 管理

1. 本互助会の会計はJMRC中部運営委員会によって管理される。

2. JMRC中部は本互助会の積立額が低額の場合、見舞金給付に備えて各種基金等より1000万円を上限に見舞金給付引当金を予算計上するものとする。

3. 本互助会は積立金額を上回る給付が発生した場合、JMRC中部の見舞金給付引当金の範囲内で無利息にて借入れを行い給付することが出来るものとする。ただし公的セーフティネットに入っていないため、見舞金給付金額が互助会積立金またはJMRC中部見舞金給付引当金額を上回った場合は給付できないことを予め承知しなければならない。

4. 本規約の改定は、クラブ・団体代表者会議において過半数の賛成を必要とする。

5. JMRC中部は本互助会に対する債権を放棄して本互助会を解散することができる。

第13条 本規約の施行

本規約は2016年1月1日より施行する。

制定 2015年7月20日

施行 2016年1月1日

改定 2016年1月9日